

講演会

2023（令和5年）

- 1 木村英憲. 胃瘻のFAQ－頭頸部癌領域を中心に－. 頭頸部癌診療の「困った」を解決！WEBライブセミナー, 2023年2月9日（Web）
- 2 中島滋美. 背景胃粘膜診断アップデート. 第7回日本ヘリコバクター学会教育講演会, 2023年3月28日～4月27日（オンデマンド配信）
- 3 村田 誠. 造血幹細胞移植の適応と合併症. 大塚製薬(株)社内研修会, 2023年4月4日（滋賀）
- 4 井上博登. 当院における胆道癌に対する化学療法の現状. Shiga Biliary Tract Cancer Symposium, 2023年4月18日（Web）
- 5 西田淳史. 炎症性腸疾患の基礎から見た病態について. 第29回岡山IBDミーティング, 2023年4月20日（岡山）
- 6 安藤 朗. 新しい時代を迎えたクローン病の治療戦略. 「リンヴォック®・スキリージ®」適応追加・新発売記念講演会 in 山陰, 2023年4月21日（島根/Web）
- 7 安藤 朗. 炎症性腸疾患の腸内微生物叢の全容解析とその意義. 東日本消化器学術講演会 in つくば, 2023年4月26日（茨城）
- 8 木藤克之. 特発性血小板減少性紫斑病に対する新たな治療選択. 血液内科領域 Web講演会, 2023年5月18日（Web）
- 9 神田暁博. The便秘－たかが便秘、されど便秘－. 第77回ひがしおうみ栄養塾+第63回東近江がん診療セミナー, 2023年5月18日（滋賀/Web）
- 10 安藤 朗. 炎症性腸疾患の腸内微生物叢の全容解析とその意義. 第105回日本消化器内視鏡学会総会, 2023年5月27日（東京）
- 11 安藤 朗. 炎症性腸疾患の病態と腸内微生物叢の関わり. 第32回骨盤外科機能温存研究会, 2023年6月10日（東京）
- 12 安藤 朗. クローン病におけるIL-23の役割と選択的IL-23阻害薬スキリージへの期待. スキリージインターネットライブセミナー, 2023年6月19日（Web）

- 13 安藤 朗. 慢性便秘症の最新知見と薬剤選択～排泄障害を排便から検討する～. 第8回おうみ内科・泌尿器科フォーラム, 2023年7月1日 (滋賀)
- 14 西田淳史. 潰瘍性大腸炎の新たな治療戦略～カログラ錠の位置づけを考える～. カログラ錠発売1周年記念講演会—経口α4インテグリン阻害剤の登場を踏まえて—, 2023年7月6日 (Web)
- 15 安藤 朗. 潰瘍性大腸炎治療における選択的IL-23ブロックの意義. UC Web Seminar, 2023年7月7日 (Web)
- 16 今井隆行. チオプリン投与がNUDT15遺伝子多型を有する胎仔に与える影響と造精機能への影響についての解析. 第87回滋賀消化器研究会, 2023年7月8日 (Web)
- 17 高橋憲一郎. 潰瘍性大腸炎治療の実際を考える -ゴリムマブの有用性-. Golimumab user's meeting ～Multi Option時代の治療選択を考える～, 2023年7月18日 (Web)
- 18 新谷修平. 撲滅へむかうウイルス性肝炎と増加する脂肪肝. 湖北医師会 学術講演会, 2023年7月27日 (滋賀)
- 19 稲富 理. 慢性膵炎と膵がんの最新知見. 大津市医師会イブニングセミナー, 2023年7月27日 (滋賀)
- 20 村田 誠. 造血幹細胞移植における間葉系幹細胞の臨床応用. 第44回 滋賀県血液疾患研究会, 2023年7月29日 (滋賀/Web)
- 21 竹田善哉. 切除不能胆道癌の薬物治療について②. 胆道癌を語る会, 2023年8月25日 (Web)
- 22 安藤 朗. 潰瘍性大腸炎治療における選択的IL-23ブロックの意義. オンボーIBDフォーラム in TOYAMA, 2023年8月30日 (富山)
- 23 稲富 理. 慢性膵炎と膵がんの最新知見. 膵疾患フォーラム in 湖南 地域連携の会, 2023年8月30日 (滋賀/Web)
- 24 來住優輝. 湖東地域の消化器診療. 彦根医師会 学術講演会, 2023年9月9日 (滋賀)
- 25 安藤 朗. ランチョンセミナー：腸内細菌と消化器疾患. 第21回日本PTEG研究会学術集会, 2023年9月10日 (岐阜)

- 26 西山順博. 滋賀県における食道瘻の現状、第1報（2023年実施アンケート結果から）. 第21回日本PTEG研究会学術集会, 2023年9月10日（岐阜）
- 27 稲富 理. ランチョンセミナー：先端可動式の造影カニューレによる ERCP. 第59回日本胆道学会学術集会, 2023年9月14日（北海道）
- 28 松本寛史. CQから食道癌治療を紐解く. 湖国 GI Cancer Seminar 2023 秋, 2023年9月15日（Web）
- 29 安藤 朗. Multi Option時代に求められるUC治療選択. 腸内細菌から消化器疾患を考える～IBD治療を踏まえて～, 2023年9月22日（Web）
- 30 新谷修平. 最近の肝疾患診療について. 甲賀医師会 学術講演会, 2023年9月28日（滋賀）
- 31 安藤 朗. モーニングセミナー：潰瘍性大腸炎治療における選択的IL-23ブロックの意義. 第60回日本消化器免疫学会総会, 2023年10月6日（東京）
- 32 仲原民夫. どうする脂肪肝. 大津市民病院 市民公開講座. 2023年10月14日（滋賀）
- 33 西田淳史. 潰瘍性大腸炎に対するJAK阻害薬の治療成績. UCカンファレンスセミナー in 滋賀, 2023年10月19日（滋賀/Web）
- 34 安藤 朗. Multi Option時代に求められるUC治療選択. Ulcerative Colitis 病態から考える潰瘍性大腸炎治療戦略～ベドリズマブのベストユースを考える～, 2023年10月20日（Web/滋賀）
- 35 安藤 朗. 選択的IL23-p19阻害薬スキリージの作用機序を紐解く. スキリージ クローン病承認1周年記念講演会, 2023年10月28日（大阪）
- 36 西田淳史. UCにおけるJAK阻害薬の内科的治療介入. ゼルヤンツ潰瘍性大腸炎（UC）Expert Web Seminar, 2023年10月31日（Web）
- 37 安藤 朗. クローン病治療におけるIL-23阻害剤はどこまで期待できる？. Crohn's disease Special Seminar, 2023年11月16日（千葉）
- 38 新谷修平. 最近の肝疾患診療について. 令和5年度滋賀県肝炎医療従事者研修会, 2023年11月18日（Web）

- 39 安藤 朗. ランチョンセミナー：炎症性腸疾患の病態と腸内微生物叢の関わり. 第120回日本消化器病学会中国支部例会, 2023年11月19日 (島根)
- 40 安藤 朗. 理事長講演：35年間の炎症性腸疾患研究を振り返って. 第14回日本炎症性腸疾患学会学術集会, 2023年12月1日 (兵庫)
- 41 西田淳史. IBDの腸管外合併症 -経験症例から学ぶ-. IBD Young Academy 2023 ～明日から役立つ実践セミナー～, 2023年12月7日 (Web/京都)
- 42 松本寛史. IO時代の食道癌への治療戦略 ～狭窄を有する症例へのストラテジーを考える～. 京滋GI Cancer Seminar 2023, 2023年12月8日 (Web)
- 43 西田淳史. スキリージに関する症例提示. スキリージ発売1周年記念講演会 in 京滋, 2023年12月20日 (京都)

2024 (令和6年)

- 1 安藤 朗. 潰瘍性大腸炎治療における選択的IL-23ブロックの意義. UC Update Forum, 2024年1月17日 (Web)
- 2 村田 誠. 造血幹細胞移植の現状とこれから. 第23回 Tokyo Lymphoma//Leukemia Board, 2024年1月20日 (Web)
- 3 西田淳史. UC治療におけるGolimumabの使いどころ, Ulcertive Colitis Tripartite Web Seminar, 2024年2月1日 (Web)
- 4 西山順博. 大津市での在宅療養サポートチーム構想 (hST:home care support team) ～多職種連携から異職種連携へ～. 大阪府内科医会 第32回推薦医部会講演会, 2024年2月10日 (大阪)
- 5 安藤 朗. ランチョンセミナー：35年間の炎症性腸疾患研究を振り返って. 第51回日本潰瘍学会, 2024年2月11日 (沖縄)
- 6 安藤 朗. IBDの病態と最新治療. スキリージ1周年記念講演会 in 大分, 2024年2月14日 (大分)
- 7 安藤 朗. IBDの病態と最新治療. スキリージインターネットライブセミナー, 2024年2月16日 (Web)
- 8 新谷修平. 当院におけるC型肝炎の抗ウイルス療法後に発生した肝癌の現状, 第12回京滋Liver Forum, 2024年2月17日 (京都)

- 9 新谷修平. 当院における胆道狭窄の組織診断アプローチ, 第3回PBPセミナー, 2024年2月17日 (大阪)
- 10 藤本剛英. C型肝炎の現状と今後の課題. 湖北消化器肝疾患懇話会, 2024年2月22日 (滋賀)
- 11 安藤 朗. イブニングセミナー: 30年間の腸内細菌研究を振り返って. 第96回日本胃癌学会総会, 2024年2月29日 (京都)
- 12 安藤 朗. 腸内細菌と消化器疾患の関わり. 第38回あべの橋消化器病フォーラム, 2024年3月2日 (大阪)
- 13 安藤 朗. IBDの病態と最新治療. スキリーズ 1周年特別記念講演会 in KANAGAWA, 2024年3月6日 (神奈川)
- 14 西田淳史. 高齢UCの特徴と治療のポイント. Ulcerative Colitis Web Seminar in 関西, 2024年3月7日 (Web)
- 15 新谷修平. 新型胆道鏡の導入初期における使用経験. 近畿胆膵セミナー, 2024年3月8日 (Web)
- 16 新谷修平. VorticCatch VIによる総胆管結石の治療例. オリンパス 第2回近畿胆膵内視鏡座談会 Stone Management Summit -結石治療における ストラテジーとデバイス選択-, 2024年3月20日 (大阪/Web)
- 17 稲富 理. REGULLUS 症例報告… Best & Bad case. 関西4大学REGULLUS Study Association, 2024年3月22日 (京都)
- 18 新谷修平. 当院における肝疾患診療連携と最新のB型/C型肝炎治療, 大津市医師会, 2024年3月30日 (滋賀)
- 19 安藤 朗. 消化器疾患とマイクロバイオーム研究の新展開. 第28回日本病院総合診療医学会学術総会, 2024年3月30日 (福岡)